



mIRaI 通信

～輝く「未来」の中に「伊里」はある～

一般入試出願へ 来る天王山



24日、県立一般入試の出願に行ってきました。3年主任の川根先生と分担し、無事全ての出願を終えたことを報告します。県立高校の出願時の点検は、かなり丁寧な細かいチェックをされますので、待ち時間はかなりの緊張があるのです。予想した時間より長くかかっていると、「まさか、何か不備があったのでは…?」と、けっこうな不安感に襲われます。そしてそんな時、「伊里中学校の先生」と呼ばれると、「ドッキィ!」と心臓が鳴ります。これは本当です。

自分が3年を担当している時でもそうですから、今回のように託された立場だと、ここまでの3年生の先生方のご苦勞を知っているだけに、何事ありませんようにと神頼みの心境でした。



そして無事受検票をもらって帰ってきました。前回も書きましたが、学校のできることはやりました。後は受検するみんなが力を発揮する番です。

もうしばらく努力の日々が続きますが、それぞれの

夢が実現されることを祈っています。

写真は、寺子屋で頑張る3年生たちの様子です。

そして旅立ちの日も近づいて・・・



3年生たちが、それぞれ自分の進路実現に向け頑張る中、学校としてはその3年生たちとのお別れが近づいています。いや、お別れというのでなく、義務教育9年間を終えての新しい出発の時ですね。

その出発をお祝いし、ここ



までの努力や頑張りを慰勞し送り出すのが卒業式です。

24日の6校時は、3年生が初めて体育館で式練習に入りました。覗いた時は、席からの退場の練習をしていましたが、最初からタイミングがよく合っていたのでしょうか、先生から「うまい!」との声が何度も聞こえていました。

卒業生、在校生、教職員、そして保護者の方々、みんなですばらしい卒業式を創り上げていきたいものです。その時は確実に近づいてきています。



ワクワクドキドキなニュースが・・・



先日、ワクワクドキドキさせるニュースが飛び込んできました。

私は小さな頃からとにかく「宇宙」とか「恐竜」とかの話が大好きでした。中学2年生の時に「宇宙戦艦ヤマト」に出会い、(ほんの少し)人生が変わったくらいですから(笑)。

そのニュースとは、地球から39光年離れた先に、「トラピスト1(ワン)」と呼ばれる恒星系があり、そこには幾つか地球と同じような惑星があり、生命体もいる可能性も高いとか。

こういう話を聞くと本当に夢が広がりますね。地球外生命体、いるといいなあ。もちろん「エイリアン」みたいな危険なのは困りますけど。

ちなみに、39光年とは、光の速さ(1秒間で地球を7周半する)で進んで39年かかる距離なわけですが、全然イメージできませんね。時速320キロで走る新幹線で行くと、なんと1億3600万年かかるんですって、笑うしかないですね(大笑)。



次の報告が楽しみでなりません。だいたい先のことになるんでしょうが(悲)。

PREMIUM
FRIDAY

働き方が変わる？



「プレミアムフライデー」…最近急に言われるようになってきた言葉ですね。

月の最後の金曜日を、午後3時で仕事を切り上げて、余暇を有効に使おうという動きです。

まだまだ取り組んでいる企業も多くはないようですが、日本全体が「働き方」について考えていこうという方向に向かっていることは間違いありません。

これから社会に出て仕事をしていく中学生のみなさんも、今からぜひ「働く」「働き方」ということについて考えていくようにしましょう。



テスト終了 テストはテスト後が・・・



学年末テストが終了！お疲れさまでした。

ホッと一息は十分にわかりますが、今までイヤになるくらい言い続けてきましたが、ここで一気に勉強をやめてしまうと、このテスト前で身に付けたものの一気に霧散してしまいます。

急に身につけたものほど、なくなっていくのも急なものなのです。もちろん、だからこそテスト前だけに急激な勉強でなく、普段からの確実な取り組みを！と言っているわけですが。

「テストはテスト後が命！」。終わったからといって油断せず、「テストが返却されたとき、ぜひもう一度問題を解き直してみましょう。時に「できなかった問題」を。その努力を続けられる人に「長期記憶」は訪れます。

二十四節気 雨水

次候「霞始めて靄く(かすみはじめてたなびく)」2月24日～28日頃



春霞がたなびき、山野の情景に趣き加わる頃。遠くかすかな眺めが、ほのかに現れては消える移ろいの季節です。